



一人でも入れる組合

# ユニオン神奈川

No. 112

2019年1月10日

発行：日本労働組合総連合会神奈川県連合会  
連合ユニオン神奈川事務局

〒231-0023

横浜市中区山下町24-1 ワークピア4F

TEL:045-211-1133 FAX:045-201-8866

(相談ダイヤル) 0120-154-052



あけましておめでとうございます。  
旧年中は連合ユニオン神奈川の運動に対しましてご協力に心より感謝申し上げます。



新年の挨拶

連合ユニオン神奈川

執行委員長

柏木教一

時代の変革期における労働運動の果たす役割は益々大きくなっていると認識しております。

その役割の増大の要因の一つに、人口動態の変化があります。今年すでに人口減少期に入っているにもかかわらず、世帯数が5300万とピークになるそうです。2020年は女性の過半数が50歳以上になるそうです。2021年団塊ジュニアが50歳代に入り、介護離職が増え始める可能性が高まっています。2022年団塊の世代が75歳に入り始めるそうです。それぞれの課題や影響は考えただければと思います。

私たちが取り巻く周辺環境の変化は、人口動態だけでなく、この4月からの「労働法制」の変更、そして世界的には経済をはじめとする流動化が我が国の社会をさらにハイリスクな舞台へと巻き込んでいきます。AI、IoTなどの導入スピードも級数的に拡大していきます。

私たちの労働運動は組合員にとどまらず、多くの働く者の声と力を結集し、そのリスクをヘッジすることも重要です。そのためには私たち自身が働く環境・労働条件の改善への取り組みはもとより、社会システム全般への問題意識を共有し、時代の流れの先行きを予測して行動することが重要です。そして今できることを懸命にやりきることでと考えると。

私たちが組織労働者が希望を持ち、そして取り組める余力のあるうちに取リかかろうではありませ

んか。無論、私たちは、活動の狙いを達成していくために、より多くの仲間と連携しなければならぬことは論を待ちませ

ん。

連合ユニオン神奈川は、今年20年目の節目の年になります。社会の変化に対応すべく、これからも労働相談、組織拡大に取り組んでまいります。

さらに、本年は12年に一度の統一地方選挙と参議院選挙が重なる年です。働く仲間と気持を共有し、生活者の視座で取り組みの首長、議員をしっかりと当選させなければなりません。

結びに、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますことをご祈念申し上げますとともに連合ユニオン神奈川に対する絶大なるご支援・ご協力をお願い申し上げます、年頭のあいさつといたします。



# ユニオン第3回学習会

## 紙屋顧問の熱弁に41人集合

連合ユニオン神奈川は12月21日（金）に第3回学習会を連合神奈川会議室で開催しました。学習会は、例年どおり紙屋連合ユニオン神奈川顧問を



紙屋顧問

講師に「昭和史とナチスヒットラーの登場から世界と日」

本の現状を見る」をテーマに行われました。紙屋顧問の現代世界への鋭い切り込みを期待して昨年を上回る41人が参加しました。講師は「現代と間違はなく不安な時代として昭和史とナチスヒットラーの登場を振り返りつつ、現在の世界と日本を考える。そして最後に危うい世界、危うい日本と再び分断と対立の時代が戦争の危機の中にいる。今、

### 多くの組合員の参加を 第20回ユニオン定期大会



第19回大会

日時 2月23日（土）  
会場 「ワークピア横浜」  
日程 定期大会 14時  
学習会 16時  
懇親会 17時



学習会会場

我々は『平和と繁栄』の時代から『戦争と衰退』の入り口にいるのではないかと強い危機感をもつて訴えました。参加者は昭和史とヒットラーの登場という話に聞き入っていました。学習会終了後会場を中華街に移し懇親会を開催しました。今回は紙屋顧問が風邪で声が出ないことから、佐藤副委員長の司会で参加

## 2018年度活動報告

### 労働相談は差別問題（パワハラ）がトップ

「組合員の加入状況」  
個人組合員は昨年当初は148人でスタートしました。その後一年間で47人増え195人となりました。

「加盟組合の状況」  
新たに3労組（93人）が結成もしくは加入されました。合わせて30労組となりました。

「労働相談の状況」  
昨年一年間の労働相談は、791件で前年比88.5%となり、一昨年より減少しました。相談内容は多い順に差別等143件（18.1%）、労働契約関係135件（17.1%）、雇用関係119件（15%）、賃金関係116件（14.7%）、労働時間関係91件（11.5%）、退職関係70件（8.8%）となりました。

一昨年と比較しますと、相談件数が103件減る中で唯一退職関係、特に退職金、退職手続きなどが、22件増えました。差別等、労働契約関係（契約書無し、労働条件の不利益変更など）は高止まりとなっています。雇用環境は多少改善されても、労働者は、パワハラなどの差別、労働条件の不利益変更など厳しい職場環境におかれている現状が浮き彫りとなっています。

者から学習会の感想、裁判闘争、職場での取り組みについて報告や決意表明をうけました。学習会の感想は「ネット右翼の声が強くない心配だ」「現代が戦争の危機にあると言つ事はわかった。自分はどう闘うか考えていきたい」などの意見が出されました。今後の課題として昨年も出されていた「学習を継続できる

講座の開設、金曜日は仕事忙しい、6時には間に合わない」などの意見について検討していきます。

### 新労働相談

アドバイザー

★鈴木 久志

JEC 連合出身

★福田 恒夫

UAゼンセン出身